

# 75歳医療費2倍化 10/1 実施許すな

【速報】2022/8/25  
東京高齢期運動連絡会  
tokyo.koureiki@gmail.com  
豊島区南大塚3-43-13  
スミヨシビル3F  
03-5956-8781

## 8/25 お茶の水駅頭 いのち守れの声



全国 1700 の医療機関が加盟する全日本民主医療機関連合会の久保田さんは、調査した手遅れ事例に触れ、お金がなくて医療にかかれないような人をなくしたいと述べました。

全国生活と健康を守る会連合会の西野さんは、安心して医療にかかれることは高齢者には重要と話し、合わせて新生存権裁判の重要性を訴えました。

性を訴えました。

続いて裁判の原告がマイクを取り、生活保護をひとつと思わないでほしいと訴えました。

最後にマイクをとった日本医療労働組合連合会の鎌倉さんは、コロナ医療崩壊の背景には医療費と医療体制を削減してきた政策があると指摘、自己責任を強調して医療を削り、高齢者を安上がりな労働力として使おうとする「全世代型社会保障」路線を止めさせようと訴えました。

8月25日、中央社会保障推進協議会・全日本年金者組合・医療団体連絡会議・日本高齢期運動連絡会などが共同して、17時からお茶の水駅頭で75歳以上の医療費窓口負担2倍化中止を訴える宣伝行動を行いました。行動には22人が参加しました。

### 全国連帯・twitterデモも

8月25日は、全国一斉の行動が呼びかけられ、「#75歳医療費負担2倍化やめて」のtwitterデモも行われました。各団体は2倍化実施許さずの行動を強化し、10月1日にも集会デモなどの行動を検討しています。

### 命を守れ、暮らしを守れ！

年金者組合都本部の小澤さんは、みずから2倍化の対象者であることを述べ、かつて日本は老人医療費は無料。世界では窓口無料は当たり前と訴え、岸田政権の暴走を批判、政治は国民生活を守ることが最優先されなければならないと強調しました。

町の医師10万7千人が参加する保険医団体連合会の上所さんは、年収200万は決して豊かではない。予算措置をさせれば2倍化は止められる。と訴えました。

日本高齢期運動連絡会の吉岡さんは、高齢者の生活実態を数字で示し、あわせて労働者の低賃金を指摘、悪政を私たち国民が許してしまっている。声をあげようと呼びかけました。

## 10月1日実施とめよう!! 地域宣伝行動広がる

各地域で75歳窓口2倍化反対の宣伝等が計画されています。25日までに以下の行動の情報が高齢期運動連絡会に寄せられました。

★大田区では9月4日(日)15:00~16:00 蒲田駅西口で宣伝行動を行います。

★杉並区では、9月6日(火)17:00~18:00 阿佐ヶ谷駅頭で宣伝行動が計画されています。

★台東区では、9月9日(金)17:00~18:00 地下鉄入谷駅言問通口で宣伝行動が行われます。

★江東区では、9月10日(土)16:00~17:00 東陽町駅で宣伝行動が予定されています。

交流し、励まし合って連日「窓口2倍化中止せよ」の声を各地に響かせましょう。地域の計画を [tokyo.koureiki@gmail.com](mailto:tokyo.koureiki@gmail.com) にご連絡ください。紹介していきます。